



# (公財) 広島観光コンベンションビュー Monthly News 2024年10月 (Vol. 355)



## 2024 広島観光親善大使決定！

広島の魅力をPRする『2024 広島観光親善大使』が、最終審査の結果、かくた ゆう角田 優海さん、たきもと ゆり瀧本 友里さん、たかま みお高間 美緒さんに決定しました。

3人の皆さんは、11月15日(金)に「ひろしまドリミネーション」のオープニングセレモニーにおいて交代式を行った後、1年間、観光キャンペーンや観光に関連した各種行事への参加、国内の都市への親善訪問などを通じて、広島のさらなるイメージアップに取り組んでいきます。

また、広島観光親善大使は、観光に関するイベントで、司会や広島の観光PRなどのお手伝いを行っています。派遣をご希望の方は魅力創造部までお問い合わせください。(魅力創造部 魅力創造担当)



左から  
かくた ゆう角田 優海さん、たきもと ゆり瀧本 友里さん、たかま みお高間 美緒さん

## 「アクト中食 FOOD & BEVERAGE 2024 秋」に出展



9月3日(火)・4日(水)、広島県立広島産業会館で開催された「アクト中食 FOOD & BEVERAGE 2024 秋」に出展しました。当ビューローでは、国内外の観光客から要望の多いベジタリアン・ヴィーガンなどの、食の多様化に対応できる飲食店等の増強を図っています。今回はその一環として、会場内にブースを設置し、来場された飲食店や宿泊施設等に、プラントベース食材(植物由来の原材料を使用した食材)等を紹介し、サンプル配布やレシピの提案、試食の提供を行いました。飲食店にとって情報収集がしやすい各食品メーカーのプラントベース食材をまとめて展示した、当ビューローのブースは分かりやすいと好評でした。

観光客の食に対する満足度を向上させ、広島での滞在時間の延長や経済波及効果・ビジネスチャンスの拡大に繋がっていくために、今後もこのような取組を進めてまいります。(魅力創造部 誘客・受入担当)

## インセンティブ旅行商談会(台湾)に出展

日本政府観光局(JNTO)が主催する「インセンティブ旅行商談会(台湾)」が、9月4日(水)に台北のザ・ハーワードプラザホテル台北で開催され、広島産学公連携 MICE 推進協議会インセンティブ部会員とともに出展しました。この商談会には、日本国内から25のコンベンションビューローやホテル等が出展し、台湾からは旅行会社29社が参加しました。

第1部では、広島を含む10の都市が5分間のプレゼンテーションを行い、当ビューローはインセンティブ旅行に関する支援内容に加え、広島の観光地としての魅力、広島ならではの体験コンテンツ等を紹介しました。第2部の台湾の旅行会社との商談では、広島を目的地に含む新たな案件のお話も伺うことができました。台湾市場では、東京や名古屋、京都、大阪などいわゆる「ゴールデンルート」の都市の次に訪問したい魅力ある都市が求められており、広島も注目されています。引き続き、旅行会社との連絡を密にし、広島へのインセンティブ旅行誘致に努めてまいります。(MICE 推進部)



## 「第27回 JNTO インバウンド旅行振興フォーラム」に参加



9月5日(木)・6日(金)、東京で開催された、「第27回 JNTO (日本政府観光局) インバウンド旅行振興フォーラム」に参加しました。

JNTOの海外事務所長等による、各国における最新の旅行動向に関する講演会や、各事務所長との個別相談会の時間が設けられており、訪日客の滞在時間延長に繋がる観光プロダクト開発のためのアドバイスなど、広島への誘客に取り組む上で貴重な情報収集と意見交換の機会となりました。

今回のフォーラムで得た情報や知見を生かし、訪日客が訪れたい観光地である広島にさらに磨きをかけて誘客を進めてまいります。(魅力創造部 誘客・受入担当)

## 第42回北広島市親善訪問

9月5日(木)～8日(日)の4日間、広島観光親善大使の神田彩花さん<sup>かんだあやか</sup>と当ビューロー職員が、北海道北広島市を親善訪問しました。明治17年に広島県人が北海道の未開の原野を開拓し、北広島市を築き上げたことから、同市とは長年にわたり親善交流を行っており、今回が42回目の親善訪問となりました。

今回の訪問では、北広島市役所や地元新聞社への表敬訪問のほか、北広島市と共同して「2024 さっぽろオータムフェスト」で観光PRやクイズ大会を実施するなど、積極的に広島の魅力を発信しました。

先月号で北広島市子ども大使の受入れについてお伝えしましたが、今後もこのような事業を通じて北広島市との交流を深め、お互いの魅力をアピールすることによって、両市の市民の観光による行き来がますます盛んになるよう取り組んでまいります。(魅力創造部 魅力創造担当)



## 3大学からインターンシップを受入れ

当ビューローのインターンシップとして、8月22日(木)～9月4日(水)に広島大学と叡啓大学から各2人(右上の写真)、9月9日(月)～13日(金)に安田女子大学から5人(左下の写真)の学生を受け入れました。

学生の皆さんは、当ビューローの事業について学んだ後、職員の指導のもとMICE・観光に関わる様々な業務を体験しました。また、課題としてMICE誘致のためのPR動画の作成に取り組み、最終日の報告会で作成した動画のプレゼンテーションを行いました。



インターンシップの期間中、学生の皆さんは、MICEの経済波及効果やMICEと観光との関わりなど今まで知らなかった新たな知識を得たほか、国際会議の運営補助や観光事業者の方々への訪問、大勢の前でのプレゼンテーションなど、普段の学生生活ではできない有意義な経験をしたようです。今回の経験が、学生の皆さんの広島のMICE・観光への関心を深め、職業意識を向上させる機会となり、今後に生かせることを期待しています。(企画総務部)



## 今月のひろコミュひろしま美術館特別鑑賞会と大州雨水貯留池見学会

当ビューローが運営する、広島の観光事業者向けのコミュニティ「オール広島観光コミュニティ(ひろコミュ)」では、定期的にメンバー向けのイベントや勉強会等を実施しています。

9月6日(金)、ひろしま美術館のご協力を得て、特別展「日本画の名作展 大観と春草から杉山寧を中心に」鑑賞会を実施しました。担当学芸員の方から説明を受けた後作品を鑑賞し、同展の魅力を国内外からの観光客に伝えていくきっかけづくりができました。

また、9月10日(火)は広島市下水道局のご協力を得て、浸水対策のためにマツダスタジアムの地下に整備された「大州雨水貯留池」の見学会を実施しました。スタジアムの直下にこのような施設があることはあまり知られておらず、多くの参加者にとって、今後の観光業務に生かせる新たな学びの機会となりました。

ひろコミュでは随時メンバーを募集しています。広島での観光振興にご興味のある方ならどなたでもメンバーになっていただけますので、ぜひご登録をお願いします。詳細はWEBサイトをご覧ください。

<https://hiroshimacvb.jp/info/news/2239.html> (魅力創造部 誘客・受入担当)

## 賛助会員PRコーナー

### 伝統の味から革新の味まで

株式会社 加茂川

あでやかな料亭の味、そのままに。



弊社のお弁当製造の理念は、本物の素材を求め、調味料および食材にもこだわり、季節の旬の味をそのまま味わっていただくことでもあります。料理に対する熱い思いを込め、お客様にお喜びいただくことが幸甚の至りでございます。



☎(082)276-8811 〒733-0842 広島市西区井口5丁目17-8 FAX(082)276-8812  
E-mail: kamogawa@themis.ocn.ne.jp URL: <http://www.kamogawa-group.jp>

発行 (公財) 広島観光コンベンションビューロー インボイス登録番号: T2240005012535

〒730-0011 広島市中区基町5-44 広島商工会議所ビル6階 URL <https://hiroshimacvb.jp/>

TEL 企画総務部 082-554-1861 MICE 推進部 082-554-1862 FAX (各部共通) 082-554-1815  
魅力創造部 魅力創造担当 082-554-1811、誘客・受入担当 082-554-1812, 1814、にぎわいづくり担当 082-554-1813